



しょう がっ こう
笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.16

【発行日】令和5年10月13日

【発行者】校長 金井 哲也

3年生 社会科見学

10月5日（木）の午前中、3年生は社会科見学で「はくばく南湖工場」の見学に行きました。一度に見学できる人数に制限があるため、前半に3年1組、後半に3年2組にと、2つに分かれて見学しました。

まず、工場内にある社員食堂において、工場の方から「はくばく」で作っているものや会社のロゴマークなどについて説明を受けました。

次に、服についているゴミを取ったり手を洗ったりした後、さらにエアシャワーを浴びて製造ラインの中に入りました。製造ラインでは、「粉を混ぜる」「生地を熟成させる」「整形する」「薄く延ばす」「細く切る」などの工程を見学しました。そして、乾燥した麺は、同じ長さに切られ、リボンでまとめられて袋に入れられ箱詰めされていきました。

製造ラインの見学を終えた後食堂に戻り、子どもたちは見学したことや事前に学習したことの中で疑問に思ったことを質問しました。たくさんの子が手を挙げて質問していました。

最後に、「はくばく」のうどんなどの商品をお土産にいただき、学校へ帰って来ました。実際に見て学習することの大切さを、改めて感じた社会科見学でした。



5年生 ドローン体験

10月10日（火）の2・3校時に体育館において、5年生は「ドローン体験」を行いました。これは、市内の希望する小学校の5年生を対象に、南アルプス市にある有限会社山峡商会の皆さんが講師になり、学校を訪問して実施するというものです。本校では、昨年度に引き続きドローン教室を開催いたしました。

まず、ドローンについての仕組みや決まり、どんなことができるかなどを教えていただきました。ドローンは撮影するだけでなく、荷物を運んだり測量したりすることもでき、戦争でも使われることもあるという話も聞きました。

次に、実際にドローンを操作させてもらいました。空を飛ぶドローン以外にも、ロボマスターという走るものを操作させてもらったり、映像を見ながらドローンを操作できるシミュレーション装置も使わせてもらったりしました。

子どもたちは、とても興味を持って楽しみながら体験することができました。

